

知事選 原発が最大の争点 再稼働へ つき進む 安倍政権の直系知事 NO

泉田裕彦知事が、知事選からの撤退を表明しました。森民夫前市長は、自民党本部の二階幹事長を訪問。原発再稼働につき進む安倍政権の直系知事でいいのでしょうか。

「『しっかり頑張ってください』。
1日夕、東京・永田町の自民党本部。二階俊博幹事長が、知事選に出馬する森民夫長岡市長(67)にエールを送った」
(「新潟日報」9月2日付)



2つの行動を呼びかけます

- ① 草の根から、「新しい知事候補擁立」「知事選がんばろう」の声をあげましょう
- 「市民とオール野党はひとつ！」
- ② 「にいがたはひとつ！」
市民運動をただちに立ち上げましょう

オールにいがた平和と共生
共同代表 佐々木寛
参議院議員 森ゆうこ

県民のみなさん。
今回の知事選は、大げさではなく、日本の戦後史に残る
大変重要な選挙になると思います。少なくとも、今後の
エネルギー政策、とくに原発政策を決定づけるものになるでしょう。
県知事の権限は絶大です。「福島原発事故の検証なくして、
原発再稼働の議論はできない」と、身体をはつて
たたかってきた泉田裕彦知事のように、県民の命と財産、
子どもたちの未来を第一に考えて、果敢に行動する
新しい知事を誕生させましょう。
市民の声が政治を動かします。今こそ、「新しい知事
候補の擁立を」の声をあげましょう。

市民と野党が
力をあわせて
新しい知事候補を擁立しよう

県民が力を
合わせれば 必ず勝てます

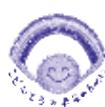
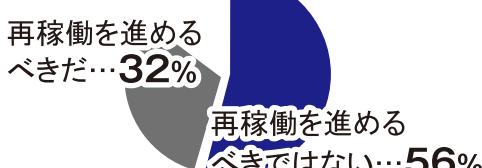
野党の「政策合意」は可能です
原発4党は6月1日、安保法制廃止・立憲
主義回復にくわえ、①アベノミクスによる
国民生活の破壊、格差と貧困の拡大のは是正、
②環太平洋連携協定(TPP)など強権政治に
反対、③安倍政権のもとでの憲法改悪に反対の
3項目で合意しています。

原発についても、「市民連合」の「要望書」
①原発に依存しない社会の実現、②地域分散型
エネルギーの推進)に4党そろって署名し、
「共同政策」になっています。

「再稼働反対」は県民多数の声
「新潟日報」の世論調査(7月6日)
では、「再稼働「反対」「どちらかといえば反対」が51・5%、「賛成」「どちらかといえば賛成」が27・0%でした。

「長期停止で経済疲弊」は神話
原発稼働ゼロでも、電力は足りています。
「新潟日報」は、67%の企業が「原発停止影響ない」、「長期停止で地域経済が疲弊」は「神話」と報じました(15年12月13日)。

「日本経済新聞」でも
再稼働反対は56%



オールにいがた 平和と共生
ニュース

オールにいがた 平和と共生
【新潟事務所】
T956-0864 新潟県新潟市秋葉区新津本町1-3-22
TEL 0250-21-0222 FAX 0250-21-0888
【福島事務所】
TEL 024-289-6892 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館304号室
TEL 03-6550-0304 FAX 03-6551-0304
✉ info@mori-yuko.com
facebookTwitterもやってます!
<http://www.mori-yuko.com>

平成28年9月6日(火)